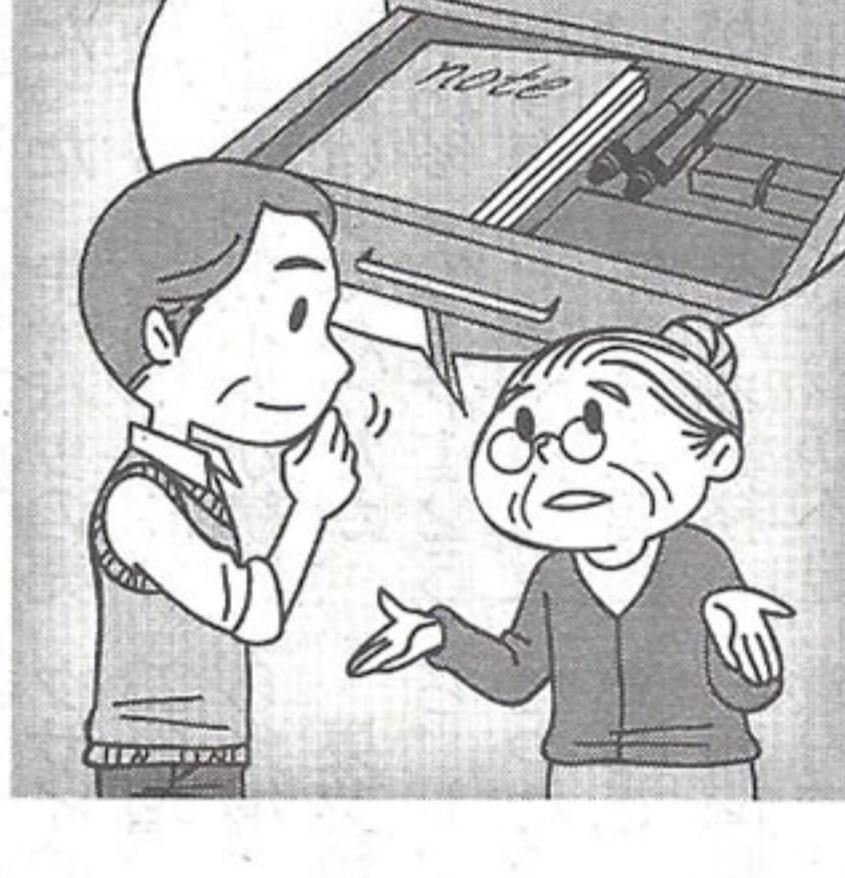


# 人生の仕舞い方



実は私、台風21号が北海道付近を通過した日は、札幌市にいました。翌日の最終便で帰京、あくる朝に北海道地震。たった半日の差で、人生は変わるのでしたね。

エフティンクノートの保管  
書いたことを伝えて



る、連絡がつかない時は母親にする。また、別の地域に住む親戚にも連絡役でお願いしておくなど、家族の連絡ルールを決めておくと良いでしょう。

大事な物は、プラスチックケースに入れて、取り出しやすい場所に保管し、息子に伝えています。注意点の一つは「書いたことを誰かに伝えておくこと」です。

るかもしません。私の知  
合いの50代の女性は、東日  
震災で亡くなりました。  
つたんは家族だけで葬式を  
い、落ち着き始めた数カ月  
、お別れ会をしました。こ  
することで、家族の後悔が  
し和らぐのではないでしょ  
か。

とはいって、内容を聞いていつも、葬儀などの細かい要望は覚えていないと思います。そこで家族とのたわいのない普段の会話が大事になつてきます。思いや嗜好（しこう）を知ることで、こうやればいいのかなど、ある程度は分かっています。

その人を思い弔う。これが式の一番の目的です。何がるか分からぬ時代でどうきていくか、まずは身近な族と話す時間をつくれたいときたいと思います。

災害などの場合は、エンディングノートがあつても希望に沿えず、後悔が残ることが表理

理事

(次回は10月16日付)